

第55回理事会 報告書

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2010年8月28日(土) 10:00~11:45

出席：14名(内委任5名)

議長：青山 議事録署名人：花口、三村

〔報告事項〕

1. 事業報告など以下の報告がありました。

- . 運営委員会報告：個人情報に関する内規、後援申請、新公益法人制度への対応について検討しました。
- . 自然環境部会報告：活動交流や第2回おかやま環境シンポジウムの開催要項について検討しました。
- . 環境家計簿委員会報告：環境家計簿レポートと環境家計簿カレンダーの編集作業をすすめました。
- . 「岡山のホタル(仮称)」編集プロジェクト報告：本のタイトルを「ホタルと人と文化」とすることを確認し、編集作業をすすめました。
- . ホタル団体交流会開催報告：14団体、19名の参加のもと、今年度のホタルフォーラムの開催要項について検討し、各地のホタルの飛翔状況を中心とした報告と活動交流を行いました。
- . 助成部会報告：「ネットワークのつどい・交流会」の振り返り、助成団体の報告不具合への対応、来年度の助成事業募集要項について検討し、「助成活動報告書集」の編集作業をすすめました。
- . ネットワークのつどい・報告会開催報告：交流やネットワーク機能の強化を目的に今年は、助成報告会、交流会、維持会員総会の3点を併せ持つ交流事業として開催し、66名の参加がありました。
- . テーマ別講座 『ホタルをとおして自然環境を考える』開催報告：魅力的な「ホタル」の生態や、ホタルが生息する自然環境、私たちの暮らしに身近な自然やホタルの生息環境を守っていくことの大切さなどについて学ぶことを目的に川崎医療福祉大学の梶田博司教授の講演会を開催し、34名の参加がありました。
- . テーマ別講座 『みんなの自然観察会～実感！生物多様性～』開催報告：岡山県自然保護センターにて夏の自然とセンターにすむ生きものを観察し、生きものについて学び、豊かな自然の中で生物多様性を守っていくために何ができるかを考えるきっかけをつくることを目的に開催し、52名の参加がありました。センターでは、「湿原生きもの観察」、「タンチョウの生態学習」、「竹細工 - 竹笛・竹とんぼ」を実施しました。
- . エコファミリー講座「のとり原まるごと探検」開催報告：水源林の自然に触れ豊かな体験をすることを目的に開催し、25名の参加がありました。申込が少なく、申込人数に見合う計画に修正し実施しました。現地では、水の中のいきもの観察、アマゴつかみ取り、光に集まる虫観察、コウモリウォッチング、伐採見学、いきもの探検と植物観察、山(土壌)の学校、匂い袋とマイ箸づくり、そうめん流しなどを行いました。
- . 諸報告：今年度の環境講座を備前県民局との協働事業として開催することや、主要日程、エコポイント寄附実績の確認をしました。

2. 7月度末決算、会費納入状況の報告がありました。

7月未会費納入状況は、個人会員で加入が8あり、個人86・団体43・法人55、合計184会員となり、昨年同期と比べ16会員増加しています。

7月末決算状況は、当期収入は予算差+19万円と計画通りに推移しています。当期支出は予算差136万円となっており、これの主な要因は単行本「ホタルと人と文化」の発行月の遅れによるものです。当期収支差額は予算差+155万円となりました。

〔協議・承認事項〕

1. ホタルフォーラム開催について、11月27日(土)10~15時、百花プラザ(岡山市東区西大寺)を会場に、「山南ホタルの里連絡協議会」の協力のもと、岡山市と共催で開催することが承認されました。
2. 2011年度助成募集要項・助成金交付規則の改定について、提案通り承認されました。
3. 2010年度第3回テーマ別講座『楽しい干潟教室～行ってみよう！みつけてみよう！～』を永江川河口湿地で、10月17日(日)に開催することが承認されました。身近な自然に触れ、観察し、学ぶことで、私たちのくらしと自然環境の密接な関わりに気づき、一人ひとりが環境問題への関心を高めることを目的に開催します。
4. 岡山県主催の「おかやまエコ&フードフェア2010」に出展することが承認されました。
5. 個人情報に関する内規について、提案通り承認されました。
6. おかやまエネルギーの未来を考える会の市民共同発電所設置事業を後援することが承認されました。

以上